

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	14100
課題名	非侵襲的心電指標、心臓 MRI 遅延造影所見を用いた不整脈患者のリスク層別化に関する研究
研究期間	西暦 年 月 日 ~ 2015 年 3 月 31 日
利用する情報、検体	<p>■ 診療情報（詳細：ホルター心電図、心臓 MRI 画像、診療記録）</p> <p><input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：）</p> <p><input type="checkbox"/> 血液</p> <p><input type="checkbox"/> その他（）</p> <p>※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります</p> <p>西暦 2004 年 4 月 1 日 ~ 2014 年 3 月 31 日</p>
研究の意義、目的	心臓突然死の多くは不整脈によって生じており、その中でも頻度として多いのが心室頻拍と心室細動です。これらの不整脈が発症した場合の治療法については、植え込み型除細動器が有効であるとされていますが、どのような患者さんに予防的植え込み型除細動器治療を行うべきかについては、未だに議論があります。そこで、心疾患患者様のホルター心電図や MRI 検査のデータと不整脈胃炎との関係を過去にさかのぼって検討させていただき研究を計画しました。
研究の方法	以前、検査させていただいた 24 時間 Holter 心電図や心臓 MRI のデータを再解析させていただき、不整脈の発生頻度や、治療内容などとの関連性を検討させていただきます。これらのデータをもとに不整脈患者様の治療に役立つ有効な指標を見出し、治療へと還元したいと考えております。
その他	特になし
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：旭川医科大学内科学分野 循環・呼吸・神経内科学分野 氏名：佐藤 伸之 電話番号：0166-68-2442